

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	85歳以上の超高齢進行大腸癌患者に対するリンパ節郭清を縮小した場合の生命予後への影響の検討	
1. 研究の目的と方法	2014年1月から2020年12月までの間に、当院（第三病院）で治療を受けた85歳以上の進行した大腸がんの患者さんのデータをもとに、85歳以上の方に対して、手術時にリンパ節を少しだけ切除した場合の長期的な影響について調べる研究を行っています。この研究では、手術後の体の状態や治療の成果を見て、85歳以上の患者さんに対して、手術の範囲を小さくすることが、その後の健康や生活にどのような影響を与えるかを検討します。これは、患者さんの体への負担を少なくしながらも、がん治療の効果を高めるための重要な研究です。	
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026年3月31日まで、研究の実施を予定しています。	
3. 対象となる方等	2014年1月から2020年12月までの間に、当院（第三病院）で治療（手術）を受けた85歳以上の進行した大腸癌の患者	
4. 研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。
	(3)情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査）、手術記録、手術後の診療情報
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。	
	(1)当施設の研究責任者または研究代表者	研究機関名 東京慈恵会医科大学附属第三病院 外科 氏名 力石 健太郎
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥
	(3)当施設の試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ
	(4)共同で研究を実施する施設とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2025年1月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学附属 第三病院 外科 研究責任者（ふりがな）：力石 健太郎（ちからいし けんたろう） 電話番号：03-3480-1151（内線 9559） 対応時間：平日 9:00 ~ 17:30

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。